

道路事業

こぐちくろばね ひろせ
一般県道 小口黒羽線 広瀬工区
(平成27年(2015年)3月 完成)

1. 事業概要

一般県道小口黒羽線は、那珂川町小口地区から馬頭温泉郷を經由し、大田原市黒羽地区を連絡する幹線道路である。また、国道293号や国道294号などの主要幹線道路から那珂川町広瀬地区や数多くの温泉施設への唯一のアクセス道路として重要な役割を担っている。

しかし、那珂川町広瀬地区では、整備前は急勾配、急カーブが連続し、さらにはセンターラインがなく、狭隘なことからすれ違いに支障があったほか、歩道が無く歩行者が危険にさらされるなど、地域住民の生活や産業活動等に支障をきたしている状況であった。

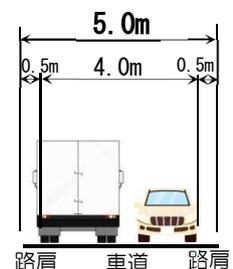
このため、栃木県では安全・安心な通行の確保、地域間連携の強化、および産業・観光の振興支援を目的として、平成12年度から急勾配、急カーブ解消のための道路線形改良と拡幅事業に着手し、平成27年3月に全線が完成し供用を開始した。

位置図

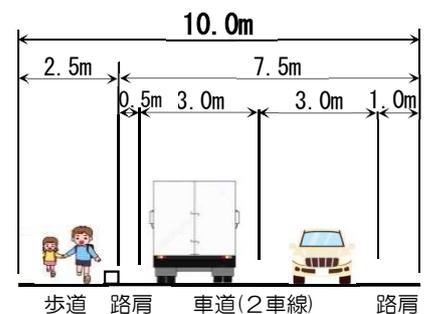


標準横断図

整備前



整備後



<事業概要>

- ◆事業名：快適で安全な道づくり事業
- ◆事業主体：栃木県
- ◆事業箇所：一般県道小口黒羽線 那珂川町広瀬
- ◆全体延長：2,880m
- ◆幅員：10.0m（車道-6.0m 歩道-2.5m片側）
- ◆総事業費：約19.6億円
- ◆事業期間：平成7年度～平成26年度

2. 事業の目的・必要性

- ① 安全・安心な通行の確保
- ② 地域間連携の強化
- ③ 産業・観光の振興支援

3. 事業の整備効果等

① 安全・安心な通行の確保

次の状況から、安全・安心な通行が確保されたと考える。

- 1) 急勾配や急カーブが解消されたことにより、走行車両の安全性、安心感が向上した。
- 2) 歩道が整備されたことにより、歩行者の安全性が向上した。

<急勾配・カーブの解消>



<急カーブの解消>



※工区内の最小半径箇所は 70m

② 地域間連携の強化

道路拡幅や急勾配、急カーブの解消によって走行性が向上したことにより、所要時間が短縮し、交通量が増加した。このことから、幹線道路としての地域間連携の強化が図られたと考える。

<所要時間の短縮>

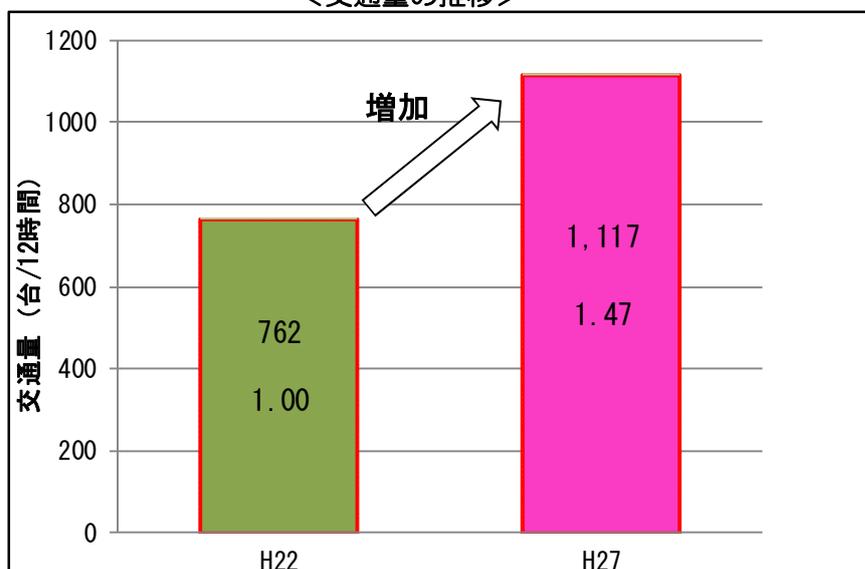
(那珂川町：馬頭温泉入口交差点～大田原市：片田交差点間)

	調査年	経路延長	所要時間
整備前	H17	7.1km	9.7分
整備後	H27	7.0km	7.9分(1.8分短縮)

「出典：道路交通センサス」より集計



<交通量の推移>



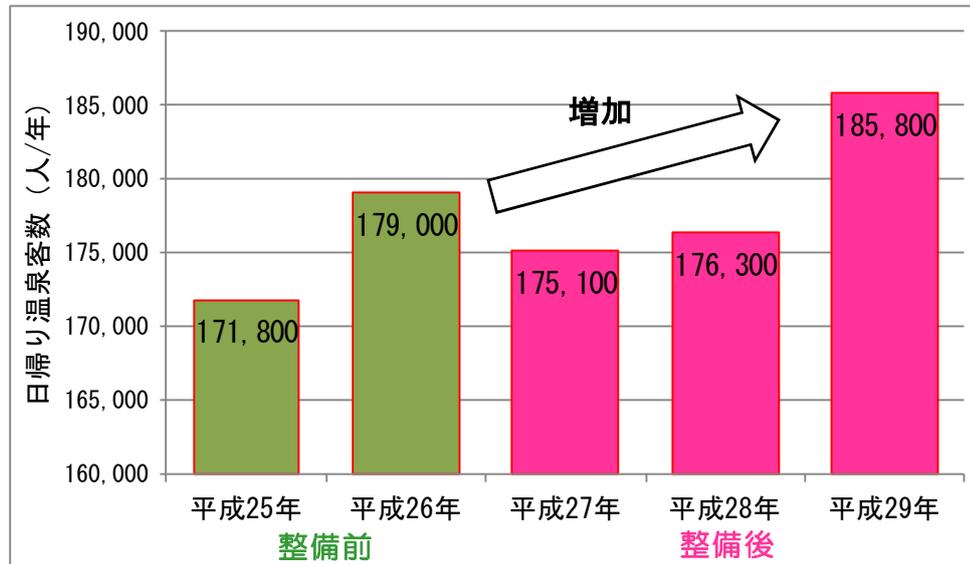
出典：道路交通センサス

③ 産業・観光の振興支援

次の状況から、産業・観光の振興支援に寄与したと考えられる。

- 1) 日帰り温泉客数の増加傾向が見られたことから、馬頭温泉郷へのアクセス性が高まったと考えられる。

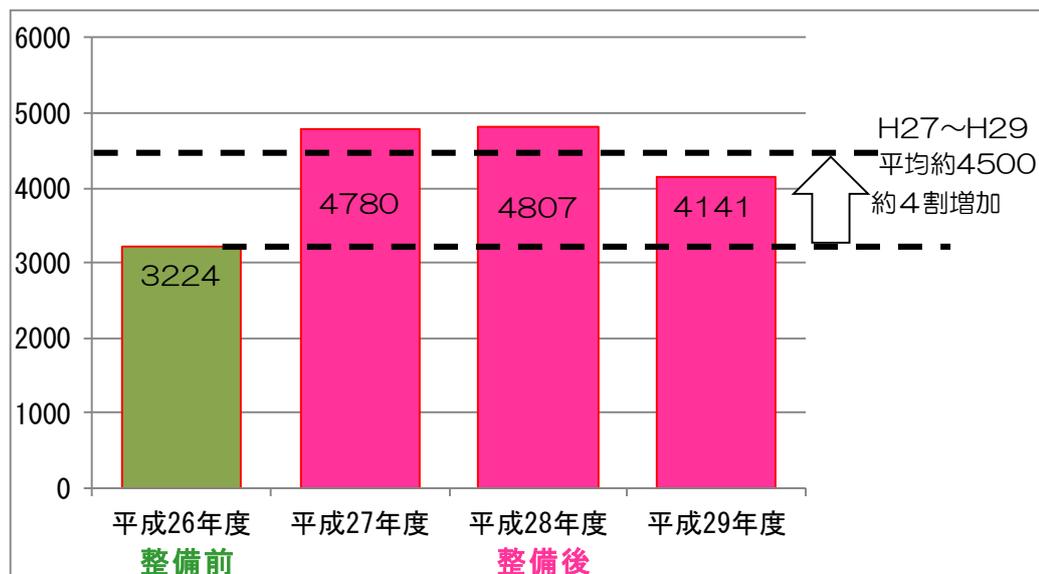
＜馬頭温泉郷日帰り温泉客数の推移＞



出典：那珂川町観光協会ヒアリング

- 2) 「道の駅ばとう」での那珂川町観光協会の案内件数も整備前より約4割増加したことから、沿線の観光拠点へのアクセス向上が浸透しつつあると考えられる。

＜那珂川町観光協会の案内件数の推移＞



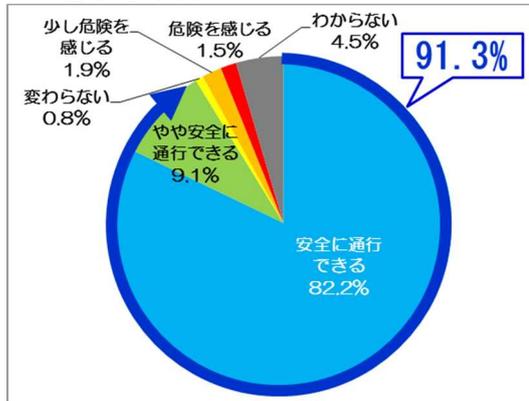
出典：那珂川町観光協会ヒアリング

4. 地元の声（アンケート結果）

一般県道小口黒羽線広瀬工区の整備効果を検証するため、地域住民や企業等のほか、「道の駅ばとう」及び馬頭温泉郷を利用する観光客にアンケート調査を実施した。

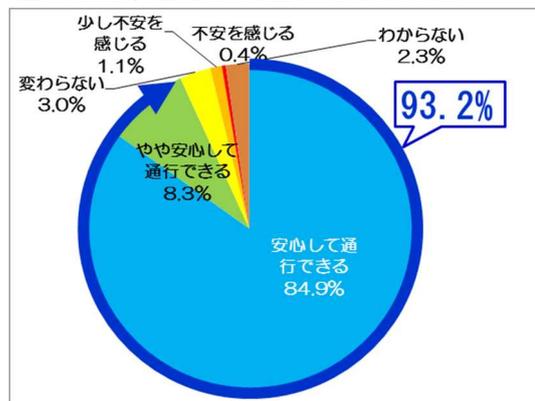
（回答数 266 件 / 配布数 358 件：回収率 74.3% ※有効回答数は設問により異なる。）

(1) 通行時の安全性



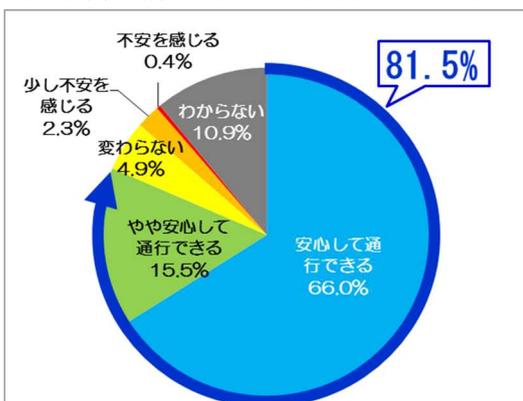
整備後、利用者の約91%が、整備前と比べて安全に車で通行できるようになったと感じている。

(2) 対向車とのすれ違い時の安心感



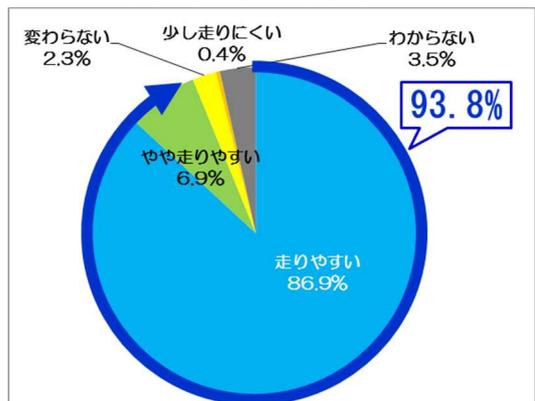
整備後、利用者の約93%が、整備前と比べて対向車とのすれ違い時の安心感が向上したと感じている。

(3) 異常気象時の通行に対する安心感



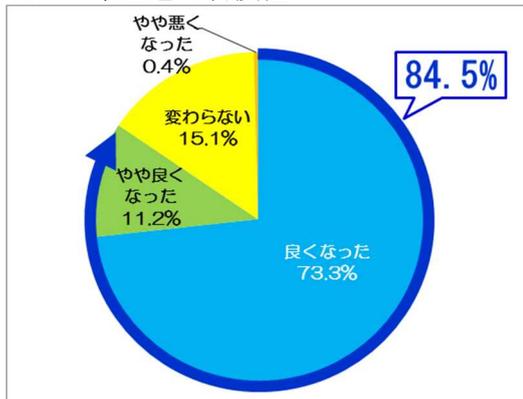
整備後、利用者の約82%が、整備前と比べて大雨など異常気象時の通行の安心感が向上したと感じている。

(4) 走りやすさ・歩きやすさ



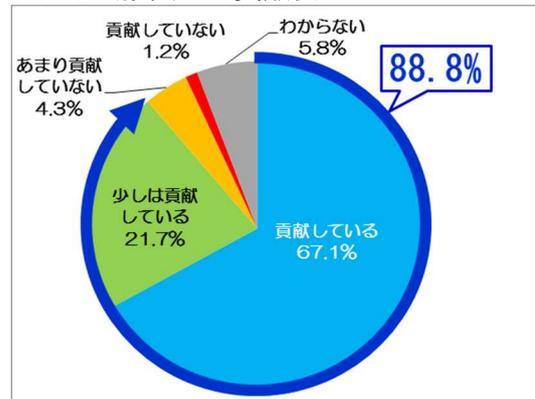
整備後、利用者の約94%が、整備前と比べて走りやすくなった、もしくは歩きやすくなったと感じている。

(5) 日常生活の利便性



整備後、利用者の約85%が、整備前と比べて日常生活の利便性が向上したと感じている。

(6) 地域振興への貢献度



利用者の約89%が、本工区の整備は、産業や観光などの地域振興に貢献していると感じている。

(6)自由意見

◇走りやすくなった（安心して通れるようになった）。

◆大型車の交通量が多くなり、スピードを出す車があって危険を感じる。

- ・道路維持管理を強化してほしい（街灯の設置（増設）や除草・白線・凍結場所への対応等）。
- ・旧馬頭町内の道路整備を促進してほしい。

5. 今後の事後評価の必要性及び改善措置について

本事業については、①安全・安心な通行の確保、②地域間連携の強化、③産業・観光の振興支援の目的の達成が確認できたと考える。また、道路利用者のアンケート調査からも事業の目的を達成する効果を確認できたため、再度事後評価を行う必要はないものとする。

なお、アンケート調査での意見のうち「大型車の交通量が多くなり、スピードを出す車があって危険を感じる」については、道路の利用状況により改善の必要性が生じた場合には、地元住民や交通管理者等の関係機関と協議し対応していく。また、「道路維持管理を強化してほしい」については、道路状況により適切に対応していく。

6. 同種事業への反映

本事業は、急勾配や急カーブの解消や歩道設置による安全性、利便性の向上など十分な効果を確認することができ、アンケート調査でも事業効果への多数の肯定的な意見をいただいた。

また、冬季の路面凍結を防止するため、屈曲部については山から離れたルートで整備した等、日陰が極力少なくなるよう配慮した。

今後も同種事業を実施する際には、地元への丁寧な説明による道路整備への理解を得ながら進めていくほか、アンケートの結果を参考に、安全性や地域特性に配慮した道路計画の策定に努めるとともに、維持管理の負担の少なくなるような整備を行い、限られた予算の中で事業の効率性を高めて事業効果を早期発揮できるように努め、併せて将来的な維持管理費の低減にも努めていく。

栃木県 県土整備部 道路整備課

TEL : 028-623-2410 FAX : 028-623-2417
HP : <http://www.pref.tochigi.lg.jp/h04/index.html>
E-mail : doro-seibi@pref.tochigi.lg.jp

VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ